

当院で使用している多焦点眼内レンズ（老眼治療）一覧表

レンズの種類					
強度部デザイン	回折型（5焦点）	回折型（3焦点）	回折型（焦点拡張型）	回折型（3焦点）	波面制御型（焦点拡張型）
乱視矯正レンズの設定	あり	あり	あり	なし	なし
レンズ度数間隔（ジオプター）	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
焦点の特性	遠方+遠中+中間+近中+近方	遠方+中間+近方	遠方～近方	遠方+中間+近方	遠方～中間
近見の焦点距離	40 cm	40 cm / 60 cm	40 cm（連続焦点）	35 cm / 70 cm	60cm（連続焦点）
グレア・ハローの自覚	あり	あり	あり	あり	ほぼ無し
読書	◎	○	○	○	△
パソコン作業	◎	◎	◎	◎	○
スポーツ（ゴルフ）	◎	◎	◎	◎	◎
夜間運転	○	△	△	△	◎
生産国	イスラエル	アメリカ	アメリカ	アメリカ	アメリカ
メーカー	Hanita社	アルコン社	AMO社	BVI社	アルコン社
備考	国内未承認（自由診療）	国内承認（選定療養）	国内承認（選定療養）	国内承認（選定療養）	国内承認（選定療養）
	世界初の5焦点レンズ。5焦点のため見えやすい距離が多く、焦点間の視力の落ち込みが少ないレンズです。光エネルギーのロスが非常に少なく、コントラストが良好です。	遠くから近くまでピントが合う3焦点レンズで、選定療養の3焦点レンズとして実績があるレンズです。ハロ・グレアが若干出やすいです。選定療養の多焦点レンズの中では バランスが良い レンズです。	焦点拡張型と2焦点レンズを組み合わせたレンズで、遠くから近くまでピントが合うレンズです。ハロ・グレアが出やすいです。夜間の運転が少ない方で、 近くをしっかりと見たい方 に向いています。	遠くから近くまでピントが合う3焦点レンズで、自由診療の3焦点レンズとして実績があるレンズです。ハロ・グレアは若干出やすいです。夜間の運転が少ない方で、 近くをしっかりと見たい方 に適しています。	遠方から中間まで連続的に見えるレンズ。単焦点眼内レンズと同等の良好なコントラストで、 ハロ・グレアがほとんど無い ため、 夜間運転 する方や スポーツ をする方に最適。手元はメガネが必要なことがあります。